

入院診療計画書

腎生検を受けられる パス テスト001 様へ

第三内科

病棟

主治医氏名		印
主治医以外の担当者氏名	担当医師 看護師長 管理栄養士 担当看護師	
病名		
症状		
手術		なし
特別な栄養管理の必要性		(あり ・ なし)

患者番号

0008985093

年 月 日 【患者または代理者同意署名】

氏名

*代理署名の場合 患者との続柄 ()

推定入院期間	入院日(月日)	1日目(生検日)	2日目	3日目	4日目	5日目(退院日)
注射・内服	入院日は点滴はありません。	検査の前に点滴をいれます。検査30分前に筋肉注射を行います。(状況によって行わない場合もあります。)	安静解除後に点滴は終了となります。	なし	なし	なし
	入院中は病棟で渡された薬を服用してください。					
検査	入院後に採血と胸のレントゲン、心電図の検査に呼ばれます。	生検は()時頃です。針を刺して腎臓の組織を採ります。生検後は針を刺した部位の出血を防ぐために圧迫します。	エコー、血液検査、尿検査を行います。	なし	なし	なし
教育・説明・指導	病棟の案内を行います。検査の説明を医師、看護師が行います。薬剤師から、内服や点滴の説明を行います。腹帯を1枚用意して下さい(売店でも購入できます)	生検部の痛みなどがありましたら看護師に伝えて下さい。安静のために腰痛などがありましたら身体の向きを調整します。腎生検の結果を医師が説明をします。	尿が赤い、腰痛、吐き気などの症状がありましたらお知らせ下さい。			退院後の注意点や受診について説明します。
安静度	特に制限はありません。病棟を離れる際には看護師に声をかけてください。	検査後から24時間はベッド上で安静にしてください。生検後2時間までは体の下に砂嚢を入れ仰向けのまま安静を保持します。生検2時間後問題がなければ医師が砂嚢を外します。夕食からはベッドでギヤジアップし食事をとれます。(ベッドアップは看護師が行います。)夕食からは生検と反対側の下肢のみ動かせるようになります。※寝返りや起き上がること、生検側の下肢を動かすことはできません。食事やトイレ等も翌日まで(24時間後まで)寝たまま行います。	生検後の出血の有無をエコーで検査し問題なければ安静解除となります。 ※歩行はトイレ、洗面程度にしてください。	歩行は病棟内自由です。過度な動きは避けて下さい。	院内歩行自由です。過度な動きは避けて下さい。	特に制限はありません。
処置	なし	なし	生検部の消毒をします。	なし	なし	なし
食事	普段の食事と変わりありません。医師が必要と判断した場合、治療食となります。	朝食は食べられます、昼食は食べられません。飲み物もお昼からは飲まないようにしてください。夕食時から飲水ができます。夕食から寝たまま食事が行えます。主食はおにぎり食ですが、食べにくい時は看護師が介助をします。	安静制限の解除後は座って食事を食べることができます。			
排泄	特に制限はありません。	生検の前に正確な尿量測定のために膀胱に尿を出す管を入れることがあります。管を入れない場合は生検後24時間はベッド上で排泄しますので看護師を呼んで下さい	エコーで確認後トイレ歩行は可能となります。尿の管を入れた場合は管を抜きます。	特に制限はありません。	特に制限はありません。	特に制限はありません。
清潔	シャワー浴を行って下さい	安静のためシャワー浴はできません	温かいタオルで体を拭くことができます。			シャワー浴は可能です。
リハビリ	なし	なし	なし	なし	なし	なし
その他	なし	なし	なし	なし	なし	なし

*病名等は、現時点で考えられるものとなりますので、今後検査を進めていくうえで変更される可能性があります。
 *入院期間については、現時点での予想となっており、状態に応じ予定が異なることも考えられます。
 *何か質問がある際は医療者にお尋ね下さい。

